

関係機関の長 殿
関係学部等の長 殿

東京大学地震研究所長
小原 一成 (公印省略)

教員の公募について

このたび、当研究所では下記の要領で教員を公募いたします。
つきましては、関係各位に広くお知らせいただき、適任者の推薦および応募について、よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

記

1. 公募人員：助教1名

2. 所属：採用後に決定

3. 研究分野：海域地殻活動観測分野

地震研究所では、海域観測機器開発から多点機動観測による海域地殻活動の解明まで、海域における一貫した研究を推進している。近年、海底ケーブル観測に代表される海域の基盤的観測の整備が進み、沈み込み帯における地殻活動の観測研究に新たな展開をもたらそうとしている。海域地殻活動の詳細や新たな地球科学的現象を見出すには、最適な物理量の観測と精度が必要であり、基盤的観測だけではなく、研究対象に即した柔軟な機動的観測を統合したアプローチが必要不可欠である。本公募では、沈み込み帯で進行しているプレート間相互作用等の地殻活動の全貌解明を目的として、海域基盤的観測等から検出される様々な時定数を持つ海底地殻活動について、その発現から終焉に至る全過程を明らかにするため、基盤的観測等を活用した機動観測を立案・実施し、更に機動的観測データと基盤的観測データを統合・統一的に解析するための先端的研究手法を開発・応用する人材を募集する。また、このような研究活動と大学院教育によって、次世代の人材育成に貢献することが期待される。

4. 採用予定時期：採用決定後のできるだけ早い時期

5. 応募資格：博士の学位を有する者（外国での同等の学位を含む）

6. 任期について：本研究所の教員の任期に関する内規により、満55歳を超える教員については、次年度の初めに教員の所属する組織（分野）の職に5年以内の任期を定める。再任は本研究所教授会の承認を得た場合に1回限り可とする（ただし、東京大学教員の就業に関する規程に定めるところの定年による退職の日を超えることはできない）。また、本公募により雇用された助教は、採用後10年を目処に教授会による総括的評価が行われる。なお、詳細については、問い合わせ先に照会のこと。

7. 提出書類：【提出書類は返却しません】

- (1) 東京大学統一履歴書(本学様式を http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html よりダウンロードのうえ使用してください。記入例は「記入例7 [理系教員]」を参照)
- (2) 業績リスト（査読の有無を区別すること。投稿中の論文も含む。）
- (3) 主要論文の別刷り3編程度（コピー可）
- (4) 研究業績の概要（2000字程度）
- (5) 今後の研究計画（2000字程度）
- (6) 応募者について参考意見をうかがえる方(2名)の氏名と連絡先、E-mail アドレス

8. 応募締切：平成28年7月14日（木）午後5時 必着

9. 問い合わせ先：東京大学地震研究所 地震火山情報センター 佐竹 健治
TEL: (03) 5841-0219 E-mail: satake@eri.u-tokyo.ac.jp

10. 応募書類提出先：

〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学地震研究所 庶務チーム（人事）宛

封書を用い、表に「**海域地殻活動観測分野 助教 応募書類在中**」と朱書し、書留郵便で送付してください。

◎ 東京大学は2009年3月3日「**男女共同参画加速のための宣言**」を発表しました。
この宣言に基づき、教員・研究員の公募の際に、女性の応募を歓迎します。

